

平成 30 年 3 月 6 日

各 位



団 体 名 一般社団法人メディポリス医学研究所  
代 表 者 名 理 事 長 永 田 良 一  
問 合 せ 先 常 務 理 事 二 反 田 真 二  
(TEL : 0993-24-3711)

## “前立腺がんなど” 陽子線治療の健康保険適用が拡大

この度、陽子線治療の保険適用が拡大されることとなりましたので、ご案内申し上げます。

### 記

本年 1 月の先進医療会議において、陽子線による前立腺がん治療は「一定の科学的根拠を有する」と認められ、厚生労働省の診療報酬調査専門組織医療技術評価分科会（医技評）では、最新の実績を検討し、有効性と安全性が評価され、4 月より健康保険が適用されることとなりました。

また、前立腺がんに加え、骨軟部腫瘍（切除が難しい骨や軟骨などの腫瘍）、頭頸部の悪性腫瘍（扁平上皮がんを除く）についても「十分な科学的根拠を有する」と評価され、適用されることとなりました。これにより、2 年前より適応となっている小児のがんに加え、陽子線治療の健康保険適用が拡大されることとなりました。

弊社団のメディポリス国際陽子線治療センター（鹿児島県指宿市）は、2011 年 1 月から陽子線治療を開始し、すでに 2,400 名の治療を実施しております。陽子線治療は、普段通りの生活を送りながら治療できることが特長で、前立腺がん治療におきましては、これまで 800 人以上治療して再発、性機能障害や尿漏れなどの副作用もほとんどみられませんでした。

前立腺がんは、男性のがん罹患率 2 位となっており、今後も増加が指摘されておりますが、QOL（Quality of Life：生活の質）を重視する患者さんの多くが陽子線治療を選ばれており「痛くもかゆくもないすばらしい治療」という声が多い一方、これまで先進医療のため高額な治療費がネックとなっておりましたが、今回の保険適用により、より身近な治療の選択肢となることが期待されます。

今回の保険適用拡大を受け、いただいたコメントをご紹介します。

■ 鹿児島大学医学部 泌尿器科腫瘍学 教授 中川 昌之 先生：

「前立腺がんの陽子線治療が保険診療として加わることで、患者さんの治療に対する選択肢が増えることはたいへん喜ばしいことだ。」

■ 弊センター センター長 荻野 尚：

「陽子線治療は、がんの病巣に集中して正確に狙い撃ちして、周囲の正常組織への影響を最小限に抑えることができます。今後、保険適用が徐々に拡大されることで患者さんには受けやすい医療となっていくと思います。」

以 上